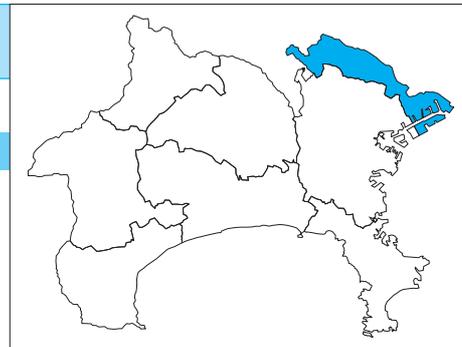


I 川崎地区

■ 地域の将来像

時代を先駆ける国際環境創造都市・川崎

環境の保全と経済・社会の発展が共存し、
世界へ羽ばたく先進のまちをめざして



1 地域の課題

川崎地区は、京浜工業地帯の中核として、これまで日本経済の発展をけん引してきましたが、産業構造や国際的な経済環境の変化などにより、空洞化が進んでいます。

そうした中で、工業都市として培われた技術や人材の集積に加え、都市再生緊急整備地域の指定や構造改革特区の認定、羽田空港の再拡張・国際化への対応など、都市再生に向けた取組みが始まっています。

また、工業都市へと歩む中で、急速に工場の立地や市街化が進み、緑地の減少などの環境への影響をもたらしたため、環境の保全や環境に配慮した取組みが進められています。

(1) 都市の再生と地域産業の活性化

産業構造や国際的な経済環境の変化に伴い、生産機能が地域の外へ移転するなど空洞化が進行しているため、蓄積された産業技術を生かした新たな産業の展開などによる、臨海部をはじめとした都市の再生、地域産業の活性化が求められています。

(2) 快適で安全なまちづくり

臨海部には主に生産・物流拠点が、内陸部には都市型生活の拠点が、北西の丘陵部には住宅地が展開するなど、多彩な地域社会を形成してきました。地域をとりまく環境が急速に変化する中で、こうした地域の多様な個性を生かした快適で安全なまちづくりが求められています。

(3) 良好な環境の保全と創造

環境と産業が調和した持続型社会の実現が求められている中で、臨海部に蓄積された環境関連技術を生かした取組みが求められています。

また、市域の大半を市街化区域が占め、都市化が進んでいる中において、みどりなどの自然環境の保全と創造が求められています。

地区の数値データ（指標）

基礎データ

・総人口	1,295,121人 (14.9%)
・総面積	142.70km ² (5.9%)

※（ ）内は全県に占める割合

○事業所数及び従業者数

(単位：事業所、人)

	1991	1996	2001
事業所数	47,119(14.6%)	46,789(14.3%)	43,058(13.9%)
従業者数	536,531(15.8%)	536,614(15.2%)	499,176(14.8%)

(「事業所・企業統計調査(総務省)」より作成)

○道路の混雑度1.75以上の箇所の割合(平日)

(単位：%)

1994	1997	1999
19.1(13.8)	19.1(10.2)	15.9(6.5)

※〔 〕内は全県における混雑度1.75以上の箇所の割合
混雑度とは、道路の混雑の程度を示す指標で、道路の持つ交通容量(交通を通すことができる能力)に対する実際の交通量の比で示されます。
混雑度1.75以上の交通状況は、慢性的交通混雑状態と推定されます。
注) 高速自動車国道及び都市高速道路を除く

(「道路交通センサス」より作成)

○市街地におけるみどりのスペース

(単位：ha)

2001	2002	2003
1,270(2.5%)	1,285(2.6%)	1,308(2.6%)
うち都市公園 455(12.2%)	466(12.3%)	483(12.4%)

(県関係課での調査集計より作成)

■ 地域プロジェクト

1 地域の活力があふれるまちづくり

① 国際的な交流拠点の形成と産業の集積

臨海部において、国際物流機能に対応した企業誘致やホテル、コンベンション、アミューズメントなどの交流拠点形成のための調査・検討を行い、国際臨空産業の集積やアジア起業家村構想*1とも連携した新たな交流拠点の形成を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 羽田空港の再拡張・国際化に対応した産業の集積				
・ 国際物流機能の強化・高度化 (県、川崎市、民間)	総合保税地域*2を活用した機能強化 高度化に対応した企業誘致	交流拠点形成への支援		事業実施 ・ 支援 ・ 連携
・ 国際的な交流拠点の形成 (県、川崎市、民間)	導入機能の調査検討	事業具体化調査検討	民間事業者の誘致及び事業化支援	事業実施 ・ 支援 ・ 連携
(川崎市、民間)	アジア起業家村構想の推進			事業連携

② まちづくり拠点の整備

臨海部において、都市再生特別措置法などの制度を活用した都市再生に資する民間プロジェクトの事業促進を図り、基盤整備と企業誘致を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 都市再生緊急整備地域の整備				
・ 川崎殿町・大師河原地域の整備 (川崎市、民間)	整備計画策定	事業計画策定	実施設計	事業支援 ・ 連携
・ 浜川崎駅周辺地域の整備 (川崎市、民間)	事業計画策定	実施設計	基盤整備着手	事業支援 ・ 連携
	南渡田北地区の既存施設の再整備			

* 1 アジア起業家村構想…環境・起業・国際貢献をキーワードに、アジアから環境関係などのベンチャー企業や人材を誘致し、国際的な産業交流を促進することにより、産業空洞化対策や地域経済の活性化に貢献しようとする構想

* 2 総合保税地域…貿易に関する施設が集積され、かつ公益性を有する法人が管理する地域を対象に制定された保税制度をいいます。総合保税地域では、外国貨物の荷捌き・保管・加工・展示などの複合作業を「保税」状態のまま（関税、消費税などが保留されたまま）一貫処理できるため、納期の短縮、輸送コストの削減を図ることができます。

③新たな産業の集積

蓄積された先端技術を生かし、ロボット関連産業やゲノム*¹・バイオ*²関連産業の集積を進めるとともに、地域資源を生かし、地域を展示場に見立てたかわさき産業ミュージアムの取組みを進めます。

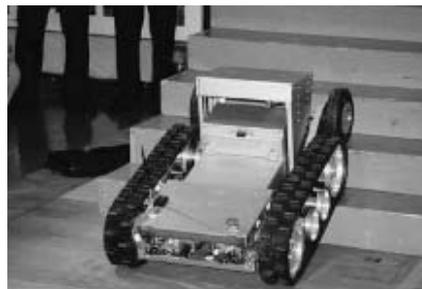
構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 IRC* ³ 計画に基づくロボット関連産業の創出・集積				
・ 逆見本市* ⁴ の開催 (県)		逆見本市の開催等		事業実施
・ ベンチャー起業支援 (県、民間)		ワークショップの開催等		事業実施 ・ 連携
2 ゲノム・バイオ関連産業の活性化促進				
・ (財)神奈川科学技術アカデミー* ⁵ などにおける企業家人材の育成 (民間)		育成		事業支援
・ バイオ関連ベンチャーの創出促進・成長支援 (民間)		研究シーズ* ⁶ の選定、事業化、事業化後の成長支援		事業支援
3 かわさき産業ミュージアムの推進 (川崎市)		事業実施		事業連携

川崎地区

民との協働

NPOとの協働によるロボット関連産業の集積・活性化

県では、IRC計画に基づきロボット関連産業の集積・活性化をめざしています。この計画の中核として、レスキューロボットの研究者が集まったNPO法人などが中心となり、研究開発を進めています。また、このNPO法人などと協働してロボット産業の振興に向けた逆見本市を開催するとともに、ロボット開発の未来を担う青少年に対する科学教育の一端を担うため、ロボット工作教室などを行っています。



開発中のレスキューロボット



KSP (かながわサイエンスパーク)

- * 1 ゲノム…遺伝子 (gene) と染色体 (chromosome) からできた複合語で、ある生物種の細胞の中に存在する遺伝情報の総体をいいます。また、遺伝情報はA (アデニン)、T (チミン)、G (グアニン)、C (シトシン) という4種類の塩基によってDNA (デオキシリボ核酸) に書かれています。ヒトゲノムとよばれるヒト (人) の塩基がどういう順番で並んでいるかを読みとっていく作業、「ヒトゲノム解析計画」が国際協力の下、1991 (平成3) 年から始まっており、今後、医療や産業などでの活用が期待されています。
- * 2 バイオ…一般に、バイオロジー (生物学) とテクノロジー (技術) を組み合わせた造語であるバイオテクノロジーの略として使われていますが、バイオテクノロジーは生物体の生命活動の仕組みを解明し、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養など、工業的に利用しようとする技術をいいます。
- * 3 IRC…国際レスキューコンプレックスの略。優れた研究開発機関を核として、レスキューロボットやレスキューシステムに関する製品開発及び技術的解決策などの情報を発信するとともに、関連産業の集積を図るレスキューに関する国際的な複合拠点をいいます。
- * 4 逆見本市…通常の見本市は、製品などのメーカーが「売りたいもの」を提示するのに対し、逆見本市は、部品などの調達側の企業が「買いたいもの」を資材・部品などのメーカー側に提示し、商談を行う見本市をいいます。
- * 5 (財)神奈川科学技術アカデミー…神奈川県や企業などの出資により、産業の発展及び生活の質的向上に寄与することを目的として、1989 (平成元) 年にかながわサイエンスパーク内に設立された神奈川県の科学技術創造拠点。先端的かつ創造的な研究を行う「研究事業」、社会人を対象として大学院レベルの教育を行う「教育事業」、科学技術の普及・啓発を行う「学術交流事業」などを推進しています。
- * 6 研究シーズ…シーズは種の意味。研究機関や大学などにおける研究成果で、製品化・商品化に結びつく可能性のあるものをいいます。

④ 企業誘致と地域産業の活性化促進

マイコンシティなどにおける企業誘致を進めるとともに、ものづくり技術の継承と新技術開発などにより、地域産業の活性化を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 マイコンシティ事業の推進 (川崎市、民間)		企業誘致		事業連携
2 ものづくり支援事業の推進 (川崎市、民間)	協議会の運営、体験型啓発事業の実施			事業支援・連携
3 川崎駅周辺市街地活性化の推進 (川崎市、民間)	まちづくり機関(TMO*)の運営・支援、民間施設の立地誘導			事業支援
4 臨海部における企業誘致と企業活動の活性化促進 (県、川崎市)	企業誘致、立地企業への支援等			事業実施・連携



マイコンシティ

2 快適で安全な暮らしを支えるまちづくり

① 快適な生活空間の整備

都市機能が集積した集約的で利便性の高い都市拠点を形成するため、武蔵小杉駅南口地区西街区や向ヶ丘遊園駅前地区の市街地整備を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 市街地の整備による都市機能の更新				
・ 武蔵小杉駅南口地区西街区市街地再開発事業の促進 (民間)		調査設計計画 土地整備、共同施設整備		事業支援
・ 向ヶ丘遊園駅前地区優良建築物等整備事業の促進 (民間)	調査設計計画		共同施設整備	事業支援



武蔵小杉駅南口地区西街区市街地再開発事業イメージ

* 1 TMO…Town Management Organization (タウンマネージメント機関) の略。地域を構成する様々な主体が参加するまちづくりの運営を横断的・総合的に企画調整し、中心市街地の活性化と維持に主体的に取り組む機関をいいます。

②交通網の整備

羽田空港の再拡張・国際化への対応や、広域的なネットワークを形成する交通機能の強化を図るため、羽田空港へのアクセスに資する道路などの整備を進めるとともに、川崎縦貫道路による広域的な連携を進めるなど、基幹的な交通網を整備し、交通利便性の向上を図ります。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 道路網の整備				
<ul style="list-style-type: none"> 羽田空港への連絡路の整備促進 (国、県、川崎市) 	<ul style="list-style-type: none"> 事業主体などの検討 	<ul style="list-style-type: none"> 構造物の予備設計等 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画決定等 	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施・支援・連携
<ul style="list-style-type: none"> 川崎縦貫道路（I期）の整備 (首都高速道路公団) 	<ul style="list-style-type: none"> 整備 		<ul style="list-style-type: none"> 供用 	<ul style="list-style-type: none"> 事業支援
<ul style="list-style-type: none"> 臨海部幹線道路などの整備 (川崎市) 	<ul style="list-style-type: none"> 概略設計 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画準備調査等 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画決定等 	<ul style="list-style-type: none"> 事業支援
2 鉄道網の整備				
<ul style="list-style-type: none"> 東海道貨物支線の貨客併用化の促進 (県、市) 	<ul style="list-style-type: none"> 需要拡大方策検討 	<ul style="list-style-type: none"> 整備手順・事業手法などの検討 		<ul style="list-style-type: none"> 事業実施・連携
<ul style="list-style-type: none"> 川崎アプローチ線（仮称）の整備促進 (川崎市) 		<ul style="list-style-type: none"> 調査・検討 		<ul style="list-style-type: none"> 事業支援
<ul style="list-style-type: none"> 京急大師線の整備 (川崎市、民間) 		<ul style="list-style-type: none"> 整備 		<ul style="list-style-type: none"> 事業支援



川崎縦貫道路（首都高速道路公団提供）



東海道貨物支線

③災害に強い安全なまちづくり

京浜工業地帯の中核として、臨海部には石油コンビナートなどが形成され、都心への交通手段に恵まれていることから人口集中が著しく、住宅地が丘陵部まで広がっているため、地震やがけ崩れなどの災害に強い安全なまちづくりを進めます。また、国が実施する基幹的広域防災拠点*1整備に協力し、連携強化を図ります。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 基幹的広域防災拠点の整備 (国、川崎市)	詳細設計・整備	整備		事業連携
2 石油コンビナート対策の強化 (県、川崎市、民間)		防災施設整備等		事業実施 ・支援
3 土砂災害防止施設などの整備（急傾斜地崩壊防止施設の整備） (県)		急傾斜地整備等 宿河原地区等		事業実施

〔平常時利用イメージ〕



〔災害時利用イメージ〕



基幹的広域防災拠点イメージ図（国土交通省関東地方整備局提供）



臨海部の工場群

* 1 基幹的広域防災拠点…首都圏の防災力向上のため、国が、東京湾臨海部の東京都有明の丘地区と川崎市東扇島地区に整備を進めている施設。東扇島地区の施設は、海外からの救援物資をはじめとした物流に関するコントロールなどの機能を担うとともに、海上輸送、河川輸送、陸上輸送などへの中継基地や広域支援部隊などの一時集結地・ベースキャンプとして機能します。また、平常時は、防災についても意識しつつ、人々の魅力的な憩いの場として利用します。

3 環境にやさしいうるおいのあるまちづくり

①人や自然にやさしい環境づくり

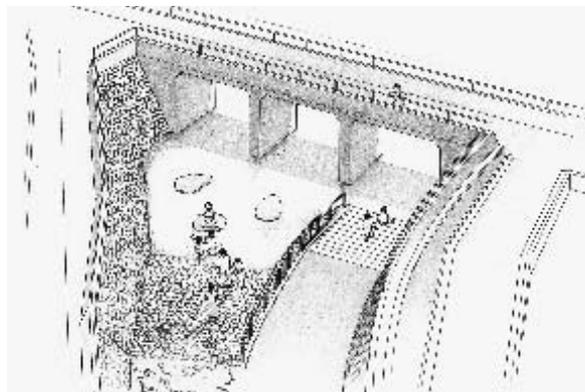
環境の保全と経済や社会の発展が両立できる持続型社会の実現に向けて、新エネルギーの活用による環境に配慮した取組みを進めるとともに、生物や景観、親水などに配慮した水辺づくりや、みどりの保全と活用を進めます。

川崎地区

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 新エネルギーの活用促進				
・ DME自動車*1普及モデル事業などの実施 (県、民間)		モデル事業実施		事業実施 ・連携
・ 工場排熱などを都市需要に有効活用するためのモデル事業の実施 (県、民間)	実現可能性調査		事業準備	事業実施 ・連携
2 人や自然にやさしい水辺づくり				
・ 三沢川の親水護岸整備 (県)	検討	委託	整備	事業実施
・ 平瀬川支川の多自然型河川整備 (川崎市)		整備		事業支援
3 緑地保全の推進 (川崎市、民間)	地域制緑地制度などによる緑地の保全			事業支援 ・連携
4 里山づくりの推進 (県、川崎市、民間)	推進体制の整備等 麻生地区			事業実施 ・支援
5 市民農園の整備推進 (民間)	推進			事業支援



DME自動車



三沢川の親水護岸整備イメージ

*1 DME自動車…ジメチルエーテル自動車。既存のディーゼルエンジン本体は改造せずに、多少のユニットを装着することで走行でき、窒素酸化物や粒子状物質を大幅に減らすことができます。

川崎地区で展開される主な取組み

「神奈川力構想・プロジェクト51」の実施計画に記載されている「主な施策・事業」及び「まちづくり事業」のうち、川崎地区で展開される主なものを紹介します。

I 安心してらせる福祉・医療の基盤整備

「神奈川力構想・プロジェクト51」 137～142ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
1 地域医療の機能別整備	・ 病院・診療所などの連携の促進
33 福祉のまちづくりの推進	・ 都市公園のバリアフリー化の推進
・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・	
2 救急医療体制の強化	5 保健・医療・福祉人材の養成・確保
7 保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上	8 生活習慣病対策の推進
9 8020運動（歯科保健）の推進	18 地域における福祉コミュニティづくりの促進
21 介護保険制度の定着と適切なサービスの提供	24 高齢者の社会参画活動への支援
26 身体・知的障害者の日常生活への支援の充実	

II 県民の安全・安心の確保

「神奈川力構想・プロジェクト51」 143～149ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
44 石油コンビナートなどの防災対策の推進	・ 川崎市内の石油コンビナート等特別防災区域における災害対策の推進
45 原子力災害対策の推進	・ 川崎市内の原子力事業所などにかかる災害対策の推進
46 治水対策の推進	・ 国の管理河川への支援（多摩川、鶴見川）
48 土砂災害防止施設などの整備	・ 急傾斜地崩壊防止施設の整備
53 災害時広域応援体制の強化	・ 東扇島地区における基幹的広域防災拠点の整備促進
78 警察施設・装備の整備	・ 幸警察署の建て替え ・ 中原警察署の建て替え
・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・	
35 安全で安心な食の確保	38 消費者被害などの未然防止と救済
52 市町村地震防災対策への総合的支援	63 身近な犯罪の予防・検挙活動の推進
70 生涯にわたる交通安全教育の推進	72 交通安全施設などの整備
73 効果的な交通指導取締りの推進	

III 未来を担う人づくり

「神奈川力構想・プロジェクト51」 150～154ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
101 養護学校の整備による学習機会の確保	・ 通学に長時間を要する川崎北部方面地域における県立養護学校の設置・検討
・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・	
82 子育てを支える地域社会の基盤の充実	84 多様な保育サービスの拡充
90 不登校・ひきこもり、いじめ・暴力行為などへの対応	94 学校と地域社会との交流の活性化
95 新しいタイプの高校の設置拡大	98 快適な教育環境の整備
99 県立学校などの防災対策の推進	106 青少年問題への総合的取組みの推進
107 青少年を取り巻く社会環境の健全化の推進	109 教育相談の充実
110 家庭、地域の教育機能の充実	111 青少年の多様な体験活動の促進

県民に身近な、地域における保健・医療・福祉などに対する市の取組みを支援するとともに、進む少子・高齢化への対応などについて広域的な観点から県の役割に応じた取組みを進めます。

Ⅳ 産業振興による地域経済の活性化

「神奈川力構想・プロジェクト51」 155～160ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
133 かながわツーリズムの推進	・産業観光事業の推進
134 京浜臨海部における産業の活性化と雇用の創出	・羽田空港の再拡張・国際化に対応した新たな産業集積 ・レスキューを核とするロボットの研究開発及び関連産業の集積拠点の形成 ・水素・メタンガスやDMEなどの普及モデル事業の実施 ・民間主導によるエコビジネスの創出・事業化の支援 ・ゲノム・バイオ関連産業の集積 ・ものづくり映像の製作・発信と人材創出の支援 ・国への規制緩和の要望や企業の立地計画への助成
147 地域に即した生産の振興	・アユの種苗放流などによる内水面漁業の振興
151 多様な生物が生息する水辺環境の保全と創造	・カワウやブラックバスなどによる在来魚への食害防止などの技術開発
154 都市住民も参加した海業の推進	・漁業・遊漁・海洋レジャーの利用調整

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ……

120 ベンチャー企業の創出・育成	121 新規成長分野の産業振興
122 企業誘致の促進	125 産学公連携による事業化・商品化への支援
126 ものづくり高度化への支援	129 経営革新への支援
130 まちのにぎわいを創出する産業の振興	131 地域の特性を生かした産業の振興
140 地産地消による農林水産業の振興	141 資源の有効活用による農林水産業の振興
142 地域における農政の総合推進	146 農林水産業の経営基盤の強化
150 農地の持つ多面的機能の発揮	152 環境にやさしい農業の推進

Ⅴ 地域からの環境の保全と創造

「神奈川力構想・プロジェクト51」 161～164ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
156 廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理の推進	・かながわクリーンセンター(産業廃棄物中間処理施設)の運営支援
160 新エネルギー導入の推進	・工場排熱エネルギーの活用

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ……

157 不法投棄の防止対策の推進	158 地球温暖化対策の推進
162 総合的な環境教育の推進	164 環境にやさしいライフスタイルの促進
165 事業者・消費者としての県の環境配慮への率然的取組み	166 参加と協働による環境保全のためのしくみづくり
169 環境に配慮した土地利用の推進	170 水環境保全対策の推進
176 都市と里山のみどりの保全と活用	

VI 心豊かなくらしと共生社会の実現

「神奈川力構想・プロジェクト51」 165～170ページ

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・

183 文化財の保存と活用	185 県立社会教育施設などの生涯学習機能の活用
186 学習内容の深化と成果を活用する場づくり	190 スポーツ活動を支えるしくみづくり
192 スポーツ活動の多様な場づくり	193 NPOなどとの協働・連携による公的サービスの推進
194 ボランティア活動支援の推進	195 NPOなどに関する情報提供・相談体制の充実
200 家庭と仕事などの両立支援	201 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重
203 地球市民意識の醸成と多文化理解の推進	204 非核・平和意識の普及
205 世界の地域との交流の推進	206 アジア地域などへの国際協力の推進
207 環境分野における人、技術、情報の国際交流の推進	208 外国籍県民とともに生きるしくみづくり
209 外国籍県民がくらしやすい環境づくり	210 県民の国際活動の支援
211 県民の国際活動との協働・連携の促進	215 県政への県民参加の充実

VII 個性あふれる地域づくり

「神奈川力構想・プロジェクト51」 171～175ページ

【主な施策】

【取り組む内容】

220 京浜臨海部における新しいまちづくり	・羽田空港への連絡路の整備促進 ・都市再生緊急整備地域や基幹的広域防災拠点など新たなまちづくり拠点の整備促進
222 多摩三浦丘陵のみどりの保全と活用	・県立都市公園などの整備（東高根森林公園）
231 鉄道網の整備促進	・京浜急行大師線連続立体化整備への支援 ・東海道貨物支線の貨客併用化の促進 ・川崎アプローチ線（仮称）の整備促進
235 自動車専用道路網の整備	・川崎縦貫道路（I期）
242 既成市街地の再整備による都市機能の更新	・市街地再開発の促進（武蔵小杉駅南口地区、向ヶ丘遊園駅前地区）
244 安全・安心に配慮した住まいづくり	・高齢者・障害者向け公営住宅の整備、改善の推進（県営小向団地、県営野川南台団地）
245 的確な公的住宅の整備	・トータルリモデルなどの推進（県営野川南台団地）
251 みどりを保全・活用するまちづくり	・みどりを生かしたかけ崩れ対策（宿河原地区の急傾斜地崩壊防止施設の整備）
252 都市公園などの整備	・県立都市公園などの整備
255 ひとや自然にやさしい水辺づくり	・ひとや自然にやさしい川づくり（三沢川の親水護岸整備）

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・

232 公共交通整備の総合的な推進	243 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備
254 都市景観の保全と創造	256 環境への負荷を軽減するまちづくり

